2019年8月19日付、プロパンブタンニュース紙面より抜粋

GHPとコ・ジェネ

GHP上期出荷

公立学校向けは5732台

夏季工事も順調、導入加速

夏休み期間中も公立学校教室への空調機設置工事が各地で行われているが、本紙は主要GHPメーカー4社にアンケートを実施し、今年1～6月に公立学校教室向けに出荷したGHPの台数を調査した＝**左表**＝。数字は都道府県別にガス種別の台数となっており、メーカー4社の出荷台数を合計した台数は5732台だった。

教室向けに出荷したGHPのガス種別台数は、都市ガス仕様機が488台、LPガス仕様機が843台となっている。1～6月出荷分であるため、早期に導入工事に着手した自治体での導入台数が反映されており、夏休み期間も含め、今後も教室への設置台数は増加することになる。

LPガスの供給地域がほとんど他燃料方式での空調設備導入も考えられるが、広く、教室の空調設備設置率が低い地域では、この期間に教室へのGHPを多くは7月以降に工事をする地域だと思われる。

アンケートでは体育館へのGHP導入についても調査したが、当該期間では東京以外の道府県で体育館への実績は挙がっていなかった。東京では39校の体育館に92台のGHPが導入され、そのうち3台がLPガス仕様機だった。

体育館空調は東京も含め、本格的な動きはこれからになる。緊急時用エネルギーとして信頼が高いLPガスを燃料としたLPガス仕様GHPの導入が期待される。

2019年1～6月の公立学校教室 GHP設置台数

（単位：台）

地域	都道府県	設置台数	地域	都道府県	設置台数
北海道	北海道	3	近畿	滋賀	0
		0			11
東北	青森	0		京都	18
		0			0
	岩手	0		大阪	312
		0			0
	宮城	111		兵庫	153
		43			29
	秋田	0		奈良	377
		0			14
	山形	0		和歌山	1
		0			21
	福島	0	四国	徳島	0
		0			0
関東甲信越	茨城	9		香川	5
		0			0
	栃木	6		愛媛	7
		0			0
	群馬	0		高知	0
		0			0
	埼玉	154	中国	鳥取	0
		30			0
	千葉	618		島根	9
		14			14
	東京	204		岡山	114
		3			35
	神奈川	286		広島	33
		59			0
	新潟	110		山口	165
		0			53
	山梨	0	九州沖縄	福岡	3
		6			10
	長野	111		佐賀	0
		47			0
北陸	富山	66		長崎	24
		11			6
	石川	54		熊本	11
		0			38
	福井	0		大分	63
		0			68
中部	岐阜	65		宮崎	2
		42			0
	静岡	112		鹿児島	13
		18			3
	愛知	1,514		沖縄	29
		242			20
	三重	127	合計	都市ガス	4,889
		6		LPガス	843
				計	5,732

注）設置台数の上段は都市ガス、下段はLPガス

2019年7月のGHP出荷実績

［容量別出荷台数］

容量／HP	LPガス仕様（前年同期比）	都市ガス仕様（前年同期比）	合計
3～5	40（363.6%）	115（425.9%）	155（407.9%）
6～10	103（124.1%）	244（151.6%）	347（142.2%）
11～30	598（153.7%）	1,815（198.8%）	2,413（185.3%）
合計	741（153.4%）	2,174（197.5%）	2,914（184.0%）

［馬力&kW］

	LPガス仕様（前年同期比）	都市ガス仕様（前年同期比）	合計
馬力	13,805.5（163.2%）	42,373.5（206.8%）	56,179.0（194.0%）
kW	38,817.3（163.2%）	119,212.4（206.8%）	158,029.7（194.0%）

GHP出荷

84%増2915台と好調

7月LPガス機は53%増

GHPコンソーシアムは、7月のGHP国内出荷台数を発表した。LPガス仕様機・都市ガス仕様機の出荷台数合計は2915台（前年同月比84%増）と伸ばした。

ガス種別ではLPガス仕様機が741台（同530・6%増）、都市ガス仕様機＝1・4%増）、都市ガス仕様機は2174台（同97・5%増）であった。

両仕様機とも主力の大型機の出荷が伸びたため、容量ベースでは両仕様機合計で94%増（LPガス仕様機＝63・2%増、都市ガス仕様機＝1伸ばした。